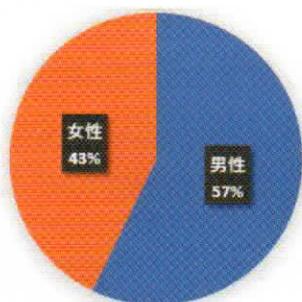


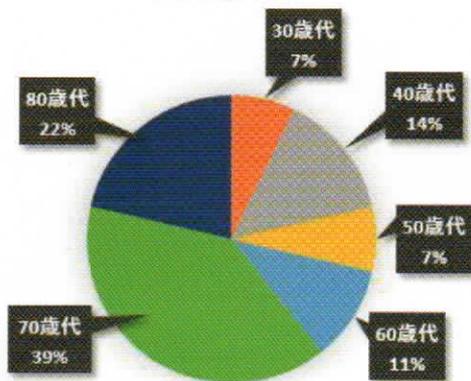
発行 長坂ふれあいのまちづくり協議会・神戸学院大学ボランティア活動支援室

準備号でお願いしましたアンケートの集計です。回答者は28名でした。

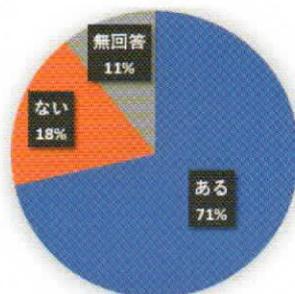
回答者性別



回答者年齢



災害に対して不安はありますか？



Q.「不安」の内容をお教えてください。

<災害への不安>

- ・住居の前が土砂災害危険区域になっているため大雨が心配
- ・急な地震で火事になったら不安
- ・阪神・淡路大震災の経験からくる恐怖がある
- ・高台にあるため水害はあまり心配していない。でも大雨はイヤ！
- ・地震で、瓦が怖い
- ・ライフラインの停止
- ・非常時の備えが十分か
- ・地球温暖化が言われているので台風による屋根の災害
- ・南海トラフ地震がいつくるのか、地震の規模が不明で不安
- ・最近の和歌山の地震の際、マンションの10階だったせいで揺れが激しく、気分が悪くなった
- ・農家が少なくなり、水不足が考えられます。明石の井戸水もなくなりましたし…

<災害時に取るべき行動>

- ・家族がバラバラのときに連絡が取り合えるのが不安
- ・子どもと一緒にいない時に災害が起こったら、どこでどのようにして会えるか不安。避難場所を決めていてもいざとなったら分からない
- ・逃げた方がいいのか、自宅が安全なのか迷いとても不安
- ・高齢化が進む高層住宅での火災時の避難方法
- ・避難先の具体的な場所、交通手段
- ・年配者が余裕をもって非常事態を過ごせるか

Q.知りたい防災情報をお教えてください。

- ・避難場所、危険な場所、防災に役立つ情報
- ・認知症や知的障害者が避難できる場所(一時的、中長期的)やサポートについて知りたい
- ・犬もいますし避難所に連れて行けないと思うのでどうしたらいいのか教えてほしい
- ・独居老人のサポート方法を具体的に教えてほしい
- ・避難所不足が起こり得るので、大学キャンパスへの避難も考えられますので、大学の対応を考えておいてほしい。
- ・住居が高台なので水害は大丈夫とは思いますが、がけ崩れ等土砂災害が起きた場合の対応
- ・前もって地域が準備しておかなければならない備品、食料、飲料などを具体的に教えてほしい

「長坂小学校区総合防災訓練」開催します！

記念品として防災用ライトの配布があります！

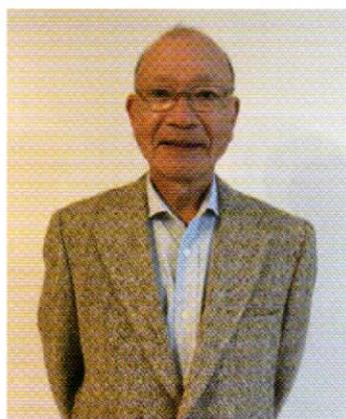
日頃から互いに知り合い、交流を重ねることが大事

阪神・淡路大震災から27年が経過しました。犠牲となった親族、同僚、学友など、私たちの心から消えることはありません。

一方長い歳月とともに、住民同士の助け合いの気持ちや、水・食料、防災資材の備蓄など自然災害への備えが疎かになっているような気がします。

超大型台風や集中豪雨など、地球温暖化による気候変動・自然災害はこれからも悪化、多発するものと思われます。自然災害は決して他人事ではありません。大災害のとき、自分の命は自分自身で守るしかありません。一人で自分を守れない人は、地域のみinnで助け合うことが必要です。日頃から地域の防災訓練などを通じて、お互いに知り合い、交流を重ねることが大事なのではないでしょうか。

コロナ禍で中断されていた長坂地域防災訓練が、3年ぶりに開催されることになりました。長坂小学校区にお住まいのみなさん。ご家族、お友達誘い合ってご参加いただきますようお願い申し上げます。



長坂校区防災福祉
コミュニティ会長
川尻 幹雄 さん

防災訓練プログラム

日時 2月27日(日)10:00~12:00(雨天決行)

場所 神戸市立長坂小学校 運動場、体育館他（雨天時は体育館他）

- ・車いす搬送
- ・ポンプ放水
- ・バケツリレー
- ・地震体験車“ゆれるん”
- ・救命訓練(AED)
- ・簡易担架搬送訓練
- ・ダンボールベッド作成
- ・VR(土砂災害体験)
- ・消防音楽隊演奏など

神戸学院大生も防災訓練に参加します！

- ・防災に関する活動をパネル展示

気軽に声をおかけくだされば、説明させていただきます。

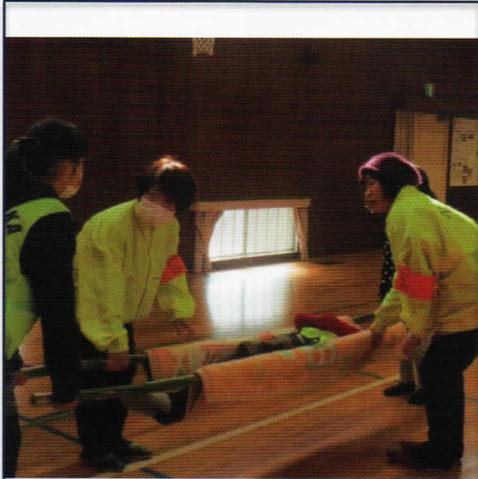
- ・親子で防災グッズ作り

災害に役立つ防災グッズを親子で作りましょう。

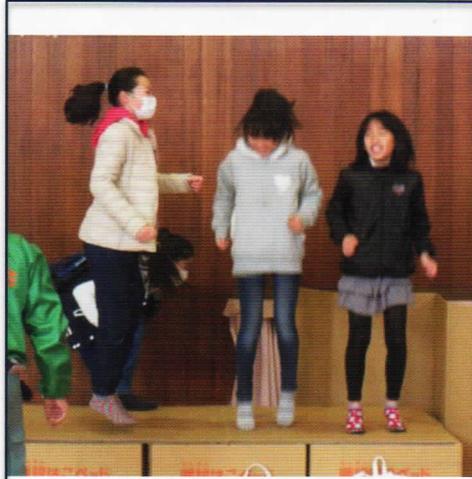


※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止になる場合があります。

これまでの長坂地域防災訓練の様子



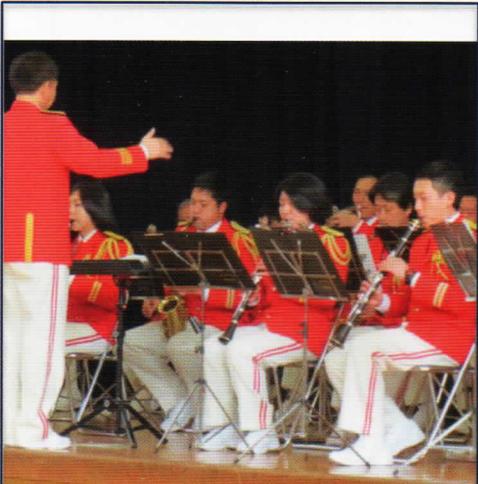
簡易ストレッチャーで搬送訓練



頑丈なダンボールベッド



三角巾で応急手当



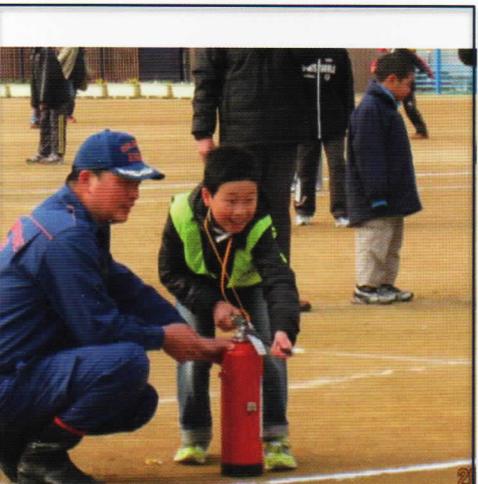
消防音楽隊の演奏



放水訓練



人形を使った心肺蘇生の訓練



消火器訓練



けが人を誘導



放水訓練

エコノミークラス症候群予防体操

エコノミークラス症候群ってなに??

十分な食事や水分を取らない状態で、車や飛行機などの狭い場所に長時間座り、足を動かさないなどの状態が続くと発症する。呼吸困難や胸の痛み、足や膝の腫れなどの症状が現れ、重症の場合は死に至る場合もある。

体操をする意味は??

エコノミークラス症候群は、避難所生活においても発症する危険性があります。激しい運動ではないので多くの人が取り組める予防体操です。

学生がチャレンジ!



学生スタッフの青木君

狭いスペースでも簡単にできました。短時間ででき、体がスッキリする体操でした!!いつでもどこでもできます。健康のためにもお勧めします!



出典:厚生労働省(2016年)



ハザードマップ改定に向けての街歩き

ハザードマップの改定に向けて、私たちが住んでいる街にある防災スポット等の位置を知ることがを目的に、11月28日と12月5日に長坂の街歩きを行いました。

今回の活動では防災に関する施設の確認やハザードマップを更新するために必要な情報収集を行いました。防災に関する施設の一例として、池上中央公園に「応急給水口」があります。現在使用されているハザードマップで危険か所に指定されているところ以外にも、気になる場所が何か所かありました。

また、街歩きをする中で、今まで気にしていなかった場所などに目を止める機会が多く、「長坂」という地域をより知ることができる機会にもなりました。



地域と大学をつなぐ防災情報誌 VOL.3

発行 2022年1月20日

発行者 長坂ふれあいのまちづくり協議会

神戸学院大学ボランティア活動支援室

連絡先 〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518

神戸学院大学 ボランティア活動支援室

T E L 078-974-1551(大学代表)

E-mail kgu-vc@j.kobegakuin.ac.jp